

ARTS for HOPE

宮城支局活動報告書 2017年8月4日

「仙台市 宮城県障害者福祉センター」

Happy Painting Project

発達や聴覚に障がいをお持ちの子どもとその兄弟が集まる『きらきらキッズ』へ初めて訪問しました。発達障害の特徴として、一人の世界に入り込みやすいということがあるため、他の人とのふれあえるプログラムをお願いしたいとのリクエストを頂き、ハッピーペインティングプロジェクトを行いました。最初は、固い表情でじっと、スタッフの説明を聞いていた子どもたち。「ビニールに絵を描くよ〜！」と伝えると、一気に子どもたちのスイッチがオン！団体の名前のように、きらきらカラフルな姿に変身しました！

ビニールいっぱい描き終わったら、次は海を描こう♪みんなと話し合っ、みんなの海にしていくことになりました。恐る恐るクレヨンで、こんな形でいいのかな、と不安そうに描いていた子どもたちですが、他のみんなとの共同制作によってキャンバスへ素敵な海広がっていきました！自分の絵はここだけ！とスペースを限定して描いていた子どもも、みんなと一緒に描いてもいいということを感じとり、目が外の世界に向けていく姿に出会えました。そして最後は夏祭りで飾る花火の作品！紙コップで花火を描けるよ〜と説明すると「おおー！」と驚きの声が上がりました。想像の枠を超えて、みんなで1つの作品を制作する喜びを参加者全員が感じることが出来ました。子どもたちのきらきら輝く瞳がとても印象に残っています。「ありがとうございました！」とペコリと頭を下げて、ハイタッチする子どもたち。また、皆さんと再会を楽しみにしています。



